

2025 年度春学期 立教大学文学部特別外国人学生募集要項（学部間協定）

1. 応募資格

- 出願時及び立教大学での受入れ期間中、立教大学と学部間学生交流協定を締結している海外の大学（協定校）に在籍する正規学生（学部生もしくは大学院生）であること。
- 学部間協定書に定める応募資格を満たし、協定校からノミネートされた学生であること。

2. スケジュール

ノミネーション	2024年9月1日～10月31日	
出願期間	2024年10月1日～11月10日	
COE 申請情報・健康診断書 提出期間	2024年11月中旬～11月30日	
入学許可通知	2024年12月下旬	
入寮通知	2025年1月中旬	入寮希望者のみ
在留資格認定証明書（COE）・ 入学許可書の送付	2025年2月下旬	
留学ビザの申請	2025年3月上旬	COE が届き次第、自国の在外日本公館で各自手続きすること
来日	2025年3月下旬 ※入寮日（予定） 3月24日、25日（9時～17時）	オリエンテーション開始日までに入国すること
オリエンテーション	2025年3月下旬～4月上旬	オリエンテーション日程は、2025年1月以降に通知する。
授業開始（2025年度春学期）	2025年4月10日	

3. 出願手続き

3-1. 注意事項

- 出願書類は所属大学が内容を確認した上で、出願者本人が出願システム(IRIS)を通じて立教大学に提出すること。
- 出願書類は必ず日本語か英語で出願者本人が入力すること。第三者による入力が判明した場合は、入学を取り消す場合がある。
- 出願者が各期限までに必要な手続きを完了しない場合、立教大学は申請を受け付けない。

2. 出願手続きの流れ

STEP 1 | 出願システムへのログイン、パスワード設定

- 登録された出願者本人のメールアドレスに、立教大学（noreply@iris.rikkyo.ac.jp）から出願システム(IRIS)の URL が届く。（所属校担当者のメールアドレス宛にも IRS の URL が送付される。）
- IRIS にログインのうえ、パスワードを設定する。
ID : 出願者のメールアドレス（ノミネーション時に登録されたもの）
PW : 出願者本人で設定（「初回ログイン時はパスワードをこちらから設定」より）

ここからパスワードを設定する..

STEP 2 | 出願

締切：2024年11月10日

1) IRIS からノミネートされたプログラムを選択し、「申請」を押す。

プログラムを選択

募集要項を確認し、「申請」を押す

- 2) 出願フォームに必要な情報を入力し、下記必要書類のうち①～④をアップロードする。(⑤⑥は任意提出) 一次保存も可能。
- 3) 入力内容を確認し、「登録完了」を押す。立教大学から出願が提出された旨、通知が届く。
- 4) 登録完了後、IRIS から「健康診断書 (所定フォーム)」をダウンロードする。(医療機関で、胸部 X 線検査を健康診断を受診すること)
- 5) 立教大学が申請内容を確認し、問題がなければ、立教大学から「出願内容確認済」の通知が届く。

▶▶▶ 詳細は、[出願手続きのマニュアル \(出願者向け\)](#) を参照すること。

申請内容に不備がある場合...

- 出願システムのメッセージ機能を通じて、立教大学より出願者に連絡を行う。
- 出願者は、速やかに不備内容を解消し、「登録完了」を押す。
- 出願内容の不備がなくなったら、「出願内容確認済」が届く。

STEP 3 | COE 申請情報及び健康診断書類の提出 締切：2024年11月30日

- 1) STEP 2 完了後、IRIS を通じて専用の URL が登録された出願者のメールアドレス宛に届く。
- 2) 1) の URL より、在留資格認定証明 (COE) 申請に必要な情報入力し、必要な書類をアップロードする。(詳細は、下記提出書類のうち⑦を参照すること)
- 3) 1) の URL より、健康診断書をアップロードする。健康診断書の所定フォームは、STEP2 完了後に IRIS からダウンロードしたものを使うこと。医療機関での健康診断結果が記載されたものであること (下記提出書類のうち⑧を参照すること)。
- 4) 入力内容を確認し、「提出完了」を押す。

出願内容に不備がある場合…

- IRISを通じて、立教大学より出願者に不備内容をメール連絡をする。
- 出願者は速やかに不備内容を解消し、「提出完了」を押す。

日本国籍者の場合…

- 日本国籍者の場合、COE 申請は不要であるが、立教大学滞在中に必要な経費があることを確認するために、STEP3 の手続き及び必要書類の提出を行うこと。

STEP 4 | 入学決定通知（2024 年 12 月下旬頃）

- IRISを通じて、立教大学から入学決定通知が届く。

3-3. 提出書類

- 出願者は、以下の書類を提出すること。
- 日本語または英語以外の言語による書類の場合は、必ず英語または英語による公式な訳をつけること。

①	有効なパスポートのコピー	<ul style="list-style-type: none">氏名、国籍、生年月日、写真が確認できるページ。日本国籍保持者は日本のパスポートを必ず提出すること。本学での学籍上の登録氏名は日本のパスポート上の表記となる。	提出締切 2024 年 11 月 10 日
②	所属大学における成績証明書	<ul style="list-style-type: none">過去 2 年間の成績を含む最新の英文成績証明書	
③	所属大学の指導教員による推薦書	<ul style="list-style-type: none">教員による執筆に限る。所属大学のレターヘッド及び署名入りであること。	
④	証明写真データ	<ul style="list-style-type: none">写真データは在留資格認定証明書（COE）交付申請に使用され、出入国在留管理庁指定の要件を満たす必要がある。<ul style="list-style-type: none">申請人本人のみが撮影されたもの無帽で正面を向いたもの背景（影を含む。）がないもの <p>https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/photo_info_00002.html</p> <ul style="list-style-type: none">提出 2 か月前までに撮影されたもの	
⑤	日本語能力証明書【任意】	<ul style="list-style-type: none">保有する場合のみ提出すること、語学力の把握のために用いる。	
⑥	英語能力証明書【任意】	<ul style="list-style-type: none">保有する場合のみ提出すること、語学力の把握のために用いる。	
⑦	経費支弁書類 (銀行の残高証明書等)	<p>「経費支弁者」とは、出願者の日本での留学期間中の主な資金提供者を指す。経費支弁者に応じて、以下の書類を提出すること。</p> <p>【本人が経費支弁者となる場合】</p> <p>例) 出願者本人が現在／過去のアルバイトにより貯めた預金を使用する場合。</p> <ul style="list-style-type: none">出願者本人名義の銀行等が発行する預金残高証明書留学期間に応じた現金（クレジット不可）を保有していることを証明するため、口座残高を金融機関が証明する「残高証明書」を提出すること。（特定期間の取引内容明細を記載した「銀行取引明細」は不可）	提出締切： 2024 年 11 月 30 日

		<p>春学期のみ：600,000 円以上、秋学期のみ：840,000 円、1 年間： 1,320,000 円以上であること</p> <ul style="list-style-type: none"> 「残高証明書」は提出から 2 か月以内に発行され、発行日、口座名義人の氏名、口座残高が日本語または英語で明記されていること。 <p>【本人以外（親など）が経費支弁者となる場合】</p> <p>例）出願本人以外の者（親など）による資金援助による場合。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 経費支弁者名義の銀行等が発行する最新の預金残高証明書 留学期間に応じた現金（クレジット不可）を保有していることを証明するため、口座残高を金融機関が証明する「残高証明書」を提出すること。（特定期間の取引内容明細を記載した「銀行取引明細」は不可） <p>春学期のみ：600,000 円以上、秋学期のみ：840,000 円、1 年間： 1,320,000 円以上であること</p> <ul style="list-style-type: none"> 「残高証明書」は提出から 2 か月以内に発行され、発行日、口座名義人の氏名、口座残高が日本語または英語で明記されていること。 <p>【奨学金／学資ローンを資金源とする場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 奨学金／学資ローンの受給証明書 出願者申請、支給金額、支給期間、支給団体の記載があるもの。 	
⑧	健康診断書 (所定フォームあり)	<ul style="list-style-type: none"> レントゲン検査は受診必須。 出願システム入力完了後、所定書式をダウンロードすること。 レントゲン検査結果、医師による所見欄を医師が記入後、出願システム上から健康診断書をアップロードすること。 	

4. 立教大学での受入区分

- 学部間協定に基づき海外の大学から立教大学に受け入れる学生は、「特別外国人学生」という学籍区分で受け入れる。
- 「特別外国人学生」は正規学生ではないので、立教大学の学位を取得することはできない。
- 立教大学での在籍期間は、春学期：4 月 1 日～8 月 31 日、秋学期：9 月 1 日～翌 3 月 31 日。

5. 在留資格

- 入学が決定した留学生に代わり、立教大学が日本の出入国在留管理庁に対して「在留資格認定証明書（以下、COE）」の交付を申請する。
- 出入国在留管理庁から COE が交付され次第、立教大学は出願システムを通じて出願者本人宛に通知する。
- 出願者は「在留資格認定証明書」を IRIS からダウンロード後、来日前に最寄りの日本公館にて「留学」ビザを申請する。「留学」ビザ取得手続きの詳細は、最寄りの日本公館に問い合わせること。
- 短期滞在（観光）のビザでは、特別外国人学生として本学に在籍することはできない。

6. 授業・履修

1) 授業の種類、履修言語について

本学では、全学共通科目（言語系科目（日本語除く）、教養系科目）、各学部・研究科の専門科目、留学生を対象とした日本語科目を展開している。科目は日本語または英語で開講される。履修言語・要件についての詳細は以下を確認すること。

- 日本語で開講される全学共通科目および専門科目を履修するためには、日本語能力の条件があり、原則として本学の日本語プレースメントテストで所定の水準（プレースメントテストで Lv.6 または日本語能力試験 N1 レベル合格程度）に達している必要がある。したがって日本語で開講される科目の履修を希望する場合は、本学の日本語プレースメントテストの受験を必須とする。プレースメントテストの結果を踏まえて自身の日本語レベルに合致した科目を履修すること。仮に自身のレベル以上の科目を履修する場合にも、特別な配慮はしないので、出願者はその点を理解して自己の責任において登録すること。なお、必要な日本語能力要件は科目により異なる場合がある。
- 英語で開講される科目の中には、履修者に一定の英語力を求めるものもある。
- ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・朝鮮語・ロシア語・ポルトガル語の語学科目を履修するためには、原則として履修を希望する言語について教育機関での既習歴（1 年間以上）があり、本学の日本語プレースメントテストで所定の水準に達している必要がある。また、母語の履修はできない。
- 留学生を対象とした日本語科目を履修するためには、本学の日本語プレースメントテストの受験を必須とする。

2) 授業の内容について

- 全学共通科目のうち、外国語による教養系科目（F 科目）では、日本の歴史、政治、経済、芸術や文化などについて、日本人学生と共に英語で学ぶことができる。英語力によって、上級、中級の 2 つのクラスに分かれる。
- 留学生を対象とした日本語科目には J0 ～J8 までの 9 つのレベルがあり、初級者から上級者向けに日本語を学ぶだけでなく日本の文化や社会を学ぶことができる科目が展開されている。
- 大学院レベルの特別外国人学生は、それぞれの学習・研究テーマにより指導教員から個別に助言を受けることができる。

3) その他注意事項

- 本学では、通年開講科目と半期開講科目、四半期開講科目がある。通年開講科目の履修や単位取得については各学部・大学院により扱いが異なるので、9 月入学者および 8 月終了者が通年開講科目の履修・単位取得を希望する場合は注意すること。
- 開講科目は年度によって変更がある。一部、科目提供元の学部・研究科に所属する学生のみが開講している科目や履修者数を限定している科目もある。また、事前に選考を行う科目もある。したがって、希望する科目の履修を立教大学は必ずしも保証するものではない。
- 科目一覧・シラバス、履修上の注意事項は本学ホームページでも確認できる。

<https://www.rikkyo.ac.jp/target/foreign/exchange/>

▶ 3. 学習案内

- 立教大学の学年暦は以下のとおり。（参考）

春学期		秋学期
3 月下旬	オリエンテーション開始	9 月初旬
4 月 10 日頃	授業開始	9 月 20 日頃
7 月中旬～下旬頃	最終試験	1 月中旬～2 月上旬頃
8 月 31 日	受入期間終了	3 月 31 日
9 月 1 日	成績証明書発行	4 月 1 日

最新の学年暦はこちらから確認すること。<https://www.rikkyo.ac.jp/about/introduction/calendar/>

7. 学費・奨学金

- 本学での留学期間中にかかる費用は、以下の通り。
- 現在、案内できる奨学金情報はありません。(2024年10月1日時点)

学費	免除 *注意: 本学と所属大学との交換人数に不均衡が生じた場合には、学費免除にならない場合があります。
宿舎(国際交流寮)	下記「宿舎: 国際交流寮」欄に記載のある WEB サイトをご確認ください。
通学定期券	3カ月: 約 12,000 円、6カ月: 約 23,000 円
保険	国民健康保険(必須): 約 1,500 円/月(減免手続きをした場合) *国民健康保険の加入は義務付けられています。 立教学生保険互助組合(任意): 3,500 円/年、1,750 円/学期
生活費	約 120,000 円/月 (春学期のみ 600,000 円、秋学期のみ 840,000 円、1年間 1,320,000 円)

8. 寮

- 立教大学では 5 つの国際交流寮 (RUID 朝霞台、RUID 志木、RIR 椎名町、DK ハウス練馬、REH 池袋) を運営している。
- 国際交流寮に入寮希望の場合には、「[特別外国人学生のための立教大学宿舎案内 \(WEB サイト\)](#)」をよく確認のうえ、出願時に申し込むこと。
- 国際交流寮以外の宿舎を希望される場合は、必要に応じて民間宿舎の紹介が可能である。

9. 個人情報の取り扱い

- 提供された個人情報は、[本学のプライバシーポリシー](#)に基づき、出願の審査、入学手続きのほか、入学前・入学後の学生の学修支援、生活支援等に使用する。
- 出願書類のうち「健康診断書」による情報は、国際センター、保健室、その他の交換留学に関連する事務室に共有し、原則として第三者に開示しない。しかし、法令に基づく場合や、本人の生命/身体/財産を保護するために必要がある場合などで、本人の同意を得ることが困難であるときは 例外的に第三者に開示することがある。

問い合わせ先

立教大学文学部

bun-exchange@ml.rikkyo.ac.jp

*出願期間中は多数の問い合わせを受けるため、返信までにお時間をいただく場合があります。

Web サイト及びチャットボットもご活用ください。

[Website for Rikkyo University Student Exchange Program](#)

[Chatbot](#)